

河内名不託卷六



下大子 河内郡

本本 丹波郡

起井美觀寺 河内郡

洗川村 河内郡

久寶寺觀音 河内郡

同村西本觀音堂

鞆化 河内郡

衣摺 河内郡

乾草 河内郡

多津 茨城郡

茨田寺

能登湫川 河内郡

野口 河内郡

清水 河内郡

守口 河内郡

村名一高しん子高しん

依古天祥 河内郡

依古池依古川 河内郡

河内名不託卷六

尾田堂觀音 日

成法寺 日

東門 日

八尾道 日

八尾地蔵 日

八尾表合葬寺 日

八尾東本願寺 日

穴太 日

尾江觀音 日

尾江鏡神社 日

尾江三好塔池 日

尾合我山に傳豆守 碑 日

萱振 日

玉串 日

若田八幡 日

通川 日

橋系里 日

新用 日

内細部 日

河田森 日

尾田堂觀音 日

成法寺 日

東門 日

八尾道 日

八尾地蔵 日

八尾表合葬寺 日

八尾東本願寺 日

穴太 日

尾江觀音 日

尾江鏡神社 日

尾江三好塔池 日

尾合我山に傳豆守 碑 日

萱振 日

玉串 日

若田八幡 日

通川 日

橋系里 日

新用 日

内細部 日

河田森 日

尾田堂觀音 日

成法寺 日

東門 日

八尾道 日

八尾地蔵 日

八尾表合葬寺 日

八尾東本願寺 日

穴太 日

尾江觀音 日

尾江鏡神社 日

尾江三好塔池 日

尾合我山に傳豆守 碑 日

萱振 日

玉串 日

若田八幡 日

通川 日

橋系里 日

新用 日

内細部 日

河田森 日

けはるりあはふし加藍と建立す下ところひひ是樹交
 めりは合我太子に天王一敷と立給ひわたり本とて
 宣天王は後と化り信下たるに改安よありめがこされいと
 てさむあひ我今敵ようさあめりて宣天王はぬめに宣天王
 寺よりか藍と建立す下ところあひくくこそ二まこと作と
 ち倉庫と建し東北にらるる川南西に流しはり矣念に
 十八をきり是林中にさす十丈余の横木あり故に板木の
 の板とてひいと築築の初起回すの坪矣念よ輪とをさ
 らし板のりひひとを太子の考よひひと廿又ひがさひと
 ころあ故よ夫とてあひすあまるとさるる掛るる輪

村が塚と名付けありあめさるる申の別をりち倉庫
 本らりしうのやとらたの神の夫とてさるる川矣念よ此
 川わきひわらるる河太子跡見れ赤橋と命て宣念乃
 りに六つ目うらやと夫と宣天王のいさむふ矣念よそとあこ
 志あめひひやと夫とてかあめひひとち倉庫胸つはわらわを
 さいち倉庫とてあまのよとあわらて塚中れ矣念よあこ
 くさるる川勝やとち倉庫頸とをさるる川は首洗
 一と血池と云はれ首埋しとち倉庫とてさるる夫あ
 あふとさるる夫塚とて也河太子孫にむひひのり文と
 神妙標樹悲母本 我身出生廣大恩
 紹隆佛法今成就 日月影向不退轉

れ奇

元信

日
ころこれ統寺さすうに非と傳せんあはじくも

正音

ふくまふわらうさう魚の池れあをわんあもるんは

甲曹とちまみや勝ふ軍 保友

桂發れは氣や屋うさ柳 祐可

はちう花は太子りりごさう 六松

花軍奇仙や一志勝軍寺 忠之

ちうほやわさう門う花の波 宗直

むくもれ菓や悲母本れま子 祐の

軍して血乃池となはくさうれ 政公

そんそまうや天塚にう門がま 伴永

名けかりもあまき蹄乃常ちうてま 宗健

海りあむじくやまふれくまふ乃 久任

採木ハ人氣もせらふまありうれ 家次

月やま子敷くともじれまの志り 定圃

くましては血乃池ままも是乃輕 黒水

うぶもさく知やま髪れ太子枕 成之

くま子さうのりさうや秀の中 全業

血れ池は月うさうりりうさやハ 港良

いふ村が疎う橋やともち金塚 愚桂

着うりの橋村う疎うあ極ふ 柳花

河内鑑卷六

六



天長

東門



御見

太子

太子守正

七五七



やまのまつたまののり

兼師一室

三三河

大子守公蔵法師

やまの木のけり

おのり

三三河



下子勝軍寺

大子守公蔵法師

いんぎのたまのけり

おのり



万松山観音寺

台の石

わがて紅紫のつち刀口より勝守も
 落ひや板木の珠木の家武者
 くりりやと色にし杉木の子堂
 右辺やる蹄と足んえぬ君れ申
 南太半
 小本半
 志記教
 業師堂と本もい太よりつ地也
 元信
 末をまくりくろくハ茂の木れりくとれじいあゝあがりやそ
 ぬじー海や一花じしをハ本もれ
 三よりハ太木り中やろろろ宿
 木れ中り橋村り海や花軍
 久任
 改長
 香隆
 家次
 可房
 慶之
 燕石

○ 魁井村万松山観音寺土面観音のち南禅寺金比院末寺也

水と汲万石に起井
観音の寺向や花かまの観音寺
佛名れ喝へ才千万去山

○温門

温門の寺に云也柿乃本
温川やあり温より河内系新

春育
常政

○久寶寺の観音れ寺号也本寺十一面観音太子以り此
寺は長らく此堂舎悉焼失寸本寺と棄てて修
國の河内人の爰に河内列久寶寺以有源り
速よのり此寺の寺とあり此寺の寺則本寺と
坊名り下より温の堂と建立一あり

本綿糸と凡ん久ほり此村為

定園

○久寶寺村頭證ちれ開基ハ法印大和尚位連淳也
親鸞の聖人より八代蓮如上人弟八つ子母八石山觀音
の化才より世に炳然とあり開山の影ハ大津道祖
寺よりいし此のありて又像と書寫一は御教と等
才の教と号して真向の教の初め天下一統の具像
なり道祖寺より此の教と負才て此に安置して不置
れ勤むひまなりあり此の法の母と号する種と鳴
善い平等大會れ大鼓と編音一と佛惡の像キ
事とろく此の神とやうして堂上は満つる則等
才れ具像連淳の遺法に嚴然とあり因ら若也



○成法寺村並に法寺正觀音惠公の形なり

○東の村石の寺地あり

○八尾の山と云ふあり當れ尾羽八枚ありなり

くまげりーの村の名と八川の尾と云ふなり

ゆり山並に南の森宿つと云ふなり

常の八尾やありしゆり敷

八尾並に代とゆり花の敷

○八尾地並に野皇一乃三礼の地なり

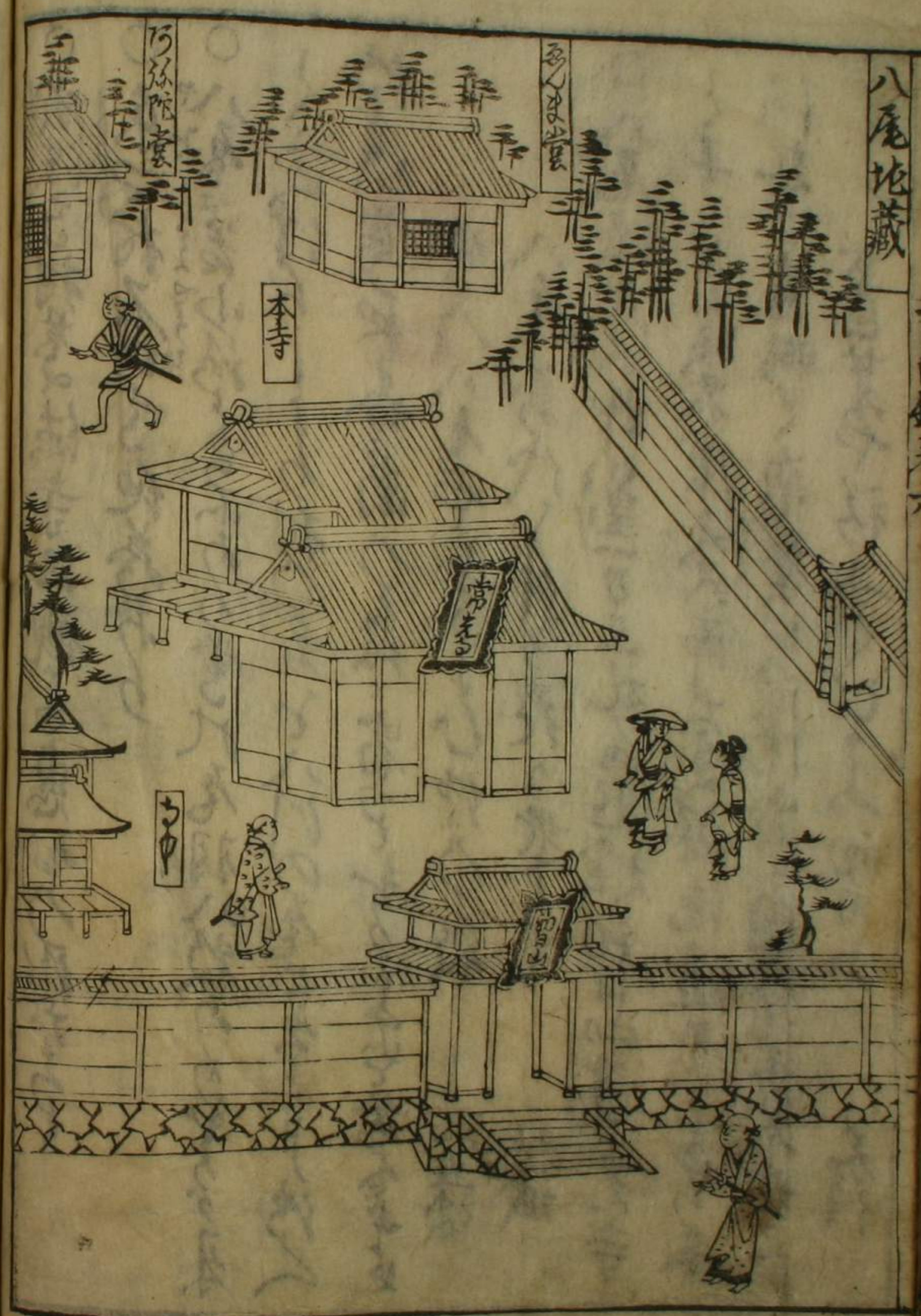
と号すは後原又ふ郎太又並に遠受とあり

縁起し有ぬは南の堂の法院の寺なり

常の山や初日山

嘉徳

八尾地蔵



この寺の仲月ヶけや常光寺

常光寺の芝居ヶけ初日山

定園

弘教

○大坂軍八尾表合戦五月廿日奉_レて友黨和泉守_ト多_ク鹿_ノ谷_ノ土_ノ討死_ノ友_ノ堂_ノ仁_ノ右_ノ馬_ノ刑_ノ友_ノ堂_ノ新_ノ七_ノ良_ノ勝_ノ友_ノ堂_ノ玄_ノ敷_ノ良_ノ重_ノ友_ノ堂_ノ助_ノ解_ノ中_ノ氏_ノ次_ノ素_ノ名_ノ淡_ノ兵_ノ清_ノ一_ノ孝_ノ山_ノ思_ノ兵_ノ部_ノ外_ノ教_ノ百_ノ勝_ノ打_ノ死_ノ大_ノ坂_ノ勢_ノ行_ノ八_ノ大_ノ將_ノ討_ノ死_ノ乃_レ一_ノ寺_ノ修_ノ入_ノ修_ノ

○八尾村東本教寺乃河堂あり大坂寺ノ異ノ一ノ河門江ノ河連枝とりりつとつと一ノ新河門江以下向の首八尾川河あり在し時ありとて一ノ修修の八尾川けりとての教あり

虎村又信寺



○空太村又日の千眼ち旧江天照太神主表目倫吉社あり
 ○あは村観多むびらぐりや赤うまうて観多むびらぐり
 ○あは村流神社塚本神社とありののち取をえま
 ね奇

政安

老も口もいれもあはれ里よ後めいれ社の田ひそあ

曰

正之

知事人ともあはれ美のうらさくあつとあはれの塚り

福じく人あや里の名れああひと

政安

いれうらさ餅うらうこの神あは

美哲

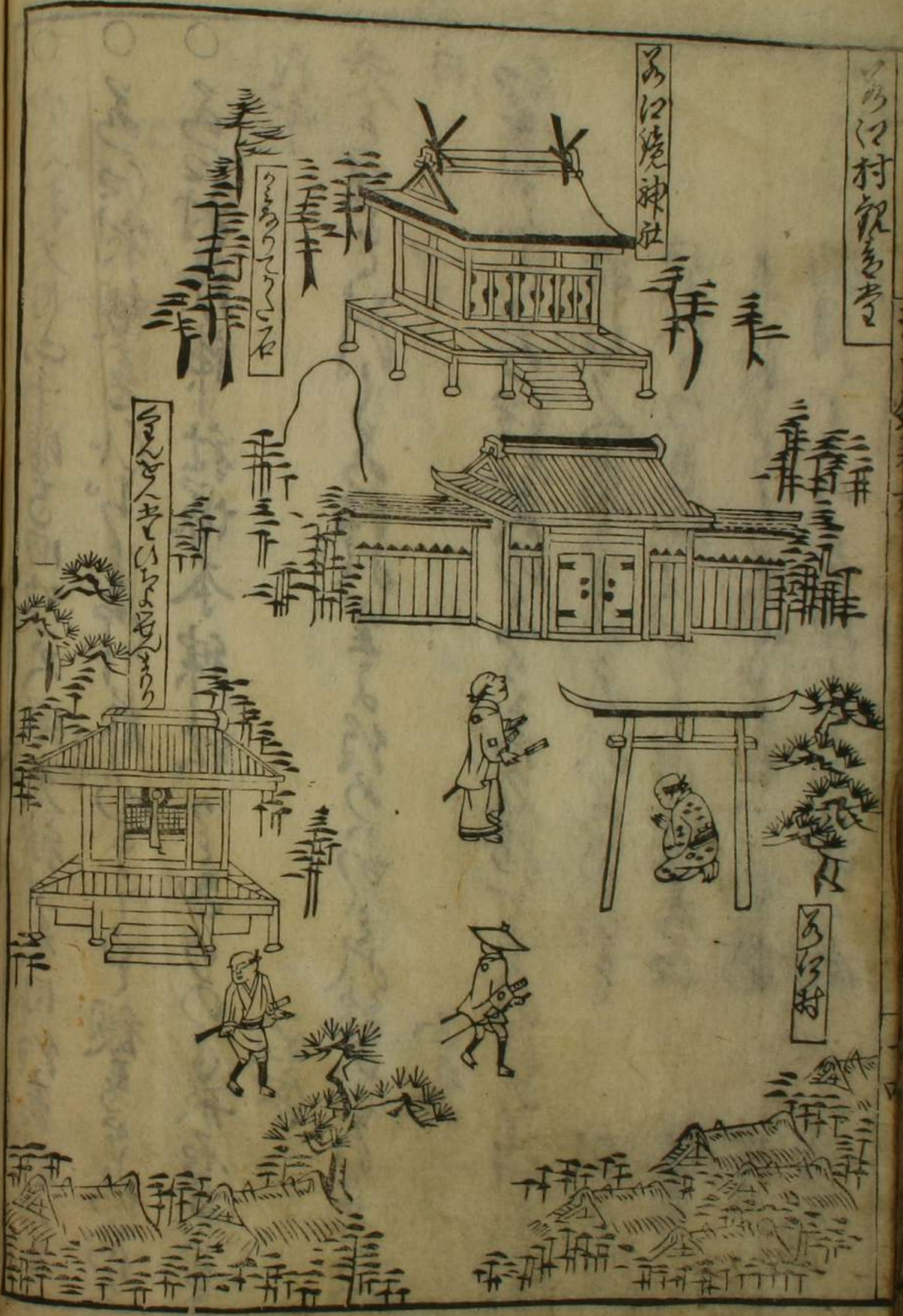
年流くしも花やあはら妖梅

一下

酒月とらうも境中ん社うれ

信安

久江村観を考



神祇やいふ久江氷面焼

豊那

○久江村三好有系右史義次旧跡江アリ

同江村花のみより久江えり那

義忠

○久江碑銘ハ山口伊豆守重信乃石塔あり大坂軍

又月六日やのくに本村まのちと合戦して敵殺す女赤

旗一弁死の由也今中江に伝ふるも弘隆為重信碑と云

碑銘法印道長石川丈六二人文多作事ことありと云

あくとくや山口伊豆守重信

如貞

又月雨りかやいへく伊丹軍

直道

碑れ銘や名ハくく世乃あり教

信安

碑乃銘れむくや中方に花堂

直乃

○若日八幡人皇三十八代欽命天皇此江守天皇と云ふ
三社乃江社と勸請多し河田の中におき若船乃と云
一社壇乃のよ入るさき紫紙金泥乃法花押あり

○通川

師光

藤温
こあらくれとら此川の約はも境じつひと船と云

相寄

次重

若日海とわのやせとく海り川がなまきんせひり

友和

日
砾乃男れ念力若くくも海り川系れじつひ居を

各月とさくや作乃海り川

政公

月乃船や板乃くうて海り川

定圃

